

2021 年度 全国地域福祉施設研修会

第 20 回 児童部会

開催要項

新型コロナウイルス感染拡大や緊急事態宣言の発令などにより、人と人とのつながりが長期にわたり制限されています。この状態が続くことで、子どもたちの生活にも多大な影響が出ています。小中学校が休校になると、たちまち保護者不在の自宅で子どもたちだけで過ごさざるを得ないというケースが散見されました。また一方では、地域コミュニティの中で新たな支え合いの関係が生まれたというケースも聞いています。

新型コロナウイルス感染予防の観点から施設を地域に開くことが難しくなりました。地域活動が制限されたいま、私たちは、制度の枠や施設の中だけで仕事を完結するようになってはいないでしょうか。いま改めて地域や社会に目を向け、自分たちでできる地域福祉を創り出すことを目標に本研修会を企画しました。

基調講演は、大阪で子ども食堂を運営している永田華子さんをお招きし、地域での実践や活動への思いから多くの気づきや学びをえる中で、私たち地域福祉施設職員は、地域の中でどのようなつながりを紡ぎ、地域で過ごすすべての子どもたちにどのような活動や居場所が必要なのかを語り合い、私たちが出来る地域福祉の一步目となる活動が生まれるような研修をめざします。

記

テーマ 地域とのゆるやかなつながりを居場所に

～子ども食堂の実践から学ぶ～

日 時 2021 年 11 月 28 日（日）午後 1 時 ～ 午後 4 時 30 分頃まで

会 場 社会福祉法人柿の木福祉の園 長居保育園より ZOOM での配信

主 催 日本地域福祉施設協議会・NPO 法人大阪市地域福祉施設協議会

参加者 児童館、学童クラブ、学童保育、子どもの家、放課後児童施設
NPO 関係者、保育士、研究者、行政関係者、学生他

日 程 (プログラム)

28 日		※昼食を済ませてお集まりください。
	12 : 30	ZOOM への入室開始 (事前に招待の URL を各施設にメールでお送りいたします。研修開始15分前までの入室にご協力ください。)
	13 : 00	開会式
	13 : 15	1 部:基調講演 永田 華子さん (高殿子ども食堂「あのね」 代表)
	14 : 45	基調講演終了 休憩
	15 : 00	分散会 (展望・共有)
	16 : 30	閉会式 児童部会終了

<p>基調講演 ※ZOOM での講演</p>	<p>■地域とのゆるやかなつながりを居場所に ～子ども食堂の実践から学ぶ～ 講師 永田 華子さん (高殿子ども食堂「あのね」 代表)</p> <p>大阪市旭区高殿で子ども食堂を運営し、地域で子どもの居場所を展開されています。新型コロナ感染拡大により食事を共にすることが難しい状況になると、いち早く地域のニーズを探るため、独自でリサーチを行い、必要な家庭に食材の配布や孤立を防ぐために対象を広げた居場所を開くなど柔軟に活動をされています。地域でつながりを築き、地域で孤立・浮遊している子どもたちへ直接声を掛けるなど、積極的な活動をされています。今回は子ども食堂をはじめとする地域実践や運営に至った経緯、活動するにあたり大切にしていることなど、施設での活動とは違う視点を持つ永田さんの講演を伺い、いま、貧困や逆境下に暮らす人たちの現状やニーズを知り、私たちに出来ることは何かを語り合い、地域で新たなアクションを起こすきっかけになればと企画いたしました。質疑応答の時間も設け、参加者の皆様と一体となり、対面での研修と変わらない学びの場を設けたいと思います。</p>
<p>分散会 ※ZOOM ブレイクアウトルームを使用したディスカッションを行います。</p>	<p>■■「ともに考え、作りだす」～私たちが出来る地域福祉とは～</p> <p>緊急事態宣言下において、私たちは施設の利用者を守るために、人との交流を最小限に抑え、施設を地域に開くことが難しくなりました。あらためて皆さんに問います。私たちは、施設の中だけで仕事を完結してしまっていないでしょうか。こどもの居場所という視点で、「地域」に目を向ける必要があるのではないのでしょうか。地域で孤立し逆境下におかれた人たちがいるのではないのでしょうか。今回の分散会では、地域ごとの活動の情報交換を行い、ともに活動を振り返り、あらためて私たちの役割について考え、新たな視点の広がりを得られるようなディスカッションを企画しています。</p> <p>今回の研修では講演を聞き、その後の議論で終わるのではなく、「みなさんの地域のできるアクション」が生まれることをめざしています。</p> <p>研修会で得た気づきや学びを共有し、施設単体では実行が難しい活動も、施設を越えて行動と熱意と知恵を結集することで、新たな活動を生み出すことが出来るのではないかと考えます。「できたらいいね」から、「どうしたら出来るかな・一緒にしよう」という討議ができ、今回の研修をきっかけに生まれた活動が各地域で実践化され、後の児童部会にて報告し合うことが出来ればと思います。</p>

- 申込方法 参加申込書にご記入のうえ、下記の申込み先に FAX、またはメールでお申し込み下さい。なお、複数の方が参加する場合は、申込書をコピーし、お1人様1枚ずつご送信ください。

- 申込先 長居子どもの家 川畑宛 TEL 06-6691-3669 FAX 06-6691-8292
MAIL kakinokinagai@yahoo.co.jp

- 参加費 無料（1施設からは何名でも参加可能です）
- 締め切り 11月12日（金）
- その他 リモート、ZOOMでの注意点
ZOOMの利用に関する注意点を別紙にて案内しておりますので、研修参加前にご一読ください。

受付 月 日 No,

全国地域福祉施設研修会

第20回児童部会 参加申込書

(複数の場合はコピーしてください)

【締め切り】 11月12日(金)

【申し込み先】 FAX 06-6691-8292

MAIL kakinokinagai@yahoo.co.jp

担当 長居子どもの家 川畑宛

施設(団体)名			
所在地	〒		
参加者名(ふりがな)		職種・役職	
連絡先(電話)		F A X	
当日連絡先 (携帯等)		資料送付用 メールアドレス	

有意義な研修会にするためにご協力ください

基調講演にて 聞いてみたい質問	
分散会にて 議論したい内容	

Zoom 利用に際してのお願い、注意事項

※研修初日までに Zoom ソフトをインストールしてください。

- ・研修の際、使用する機種にカメラ機能とマイク機能がついていることが必須となります。
- ・可能な限りパソコンが望ましいです。(スマートフォン iPad 等タブレットでも可能ですが、画面全体が見え辛い場合がございます)
- ・必ずお一人の受講者につき、1 台 Zoom 利用可能な機種をご用意ください。

※同じ施設にお勤めで、同じ場所から Zoom に参加なさる方は、ハウリング防止のため、マイク付きイヤフォンをご準備ください。

【Zoom 入室の流れ】

- ① 事前にメールにてお送り致します URL にアクセスしていただき ID、パスワードをご入力ください。入室後は、カメラ機能をオンにしていただき、お顔を出していただきます。所属施設名と本名でのご参加をお願いいたします。(例：長居保育園 川畑 亮輔)
- ② 当日参加者の確認を行いますので、15分前までに入室をお願い致します。入室されましたら、研修開始までそのままお待ちください。研修開始前に事務局側からアナウンスがございます。

【お願い】

- ・カメラ機能は必ずオンにしてご参加ください。
- ・定期的に、皆様に研修のご感想やご質問をチャット機能を用いて発信していただきます。

【各機能の使い方】

<チャット機能の使い方>

パソコンの場合：画面下の「チャット」ボタンより、メッセージをご入力ください。スマートフォンの場合：画面下の「詳細」より、チャットを選択し、メッセージをご入力ください。

<名前の変更の仕方>

Zoom ミーティング参加後、画面下の「参加者」ボタンより、自分の名前を選択し、「詳細」→「名前の変更」の順に クリックしてください。その後本名を入力していただき「名前の変更」をクリックで変更完了です。ご不明な場合は事務局が致しますのでご安心ください。

【大切なお願い】

- ・研修当日、使用される端末のマイク機能やビデオ機能が正常に作動するかどうか、事前に必ずご確認ください。